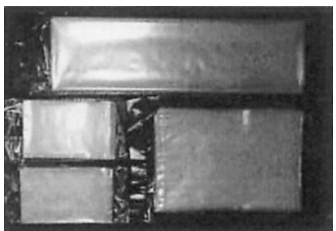


## 高潔なクリーンルームで製造される

# 『クリーンポリ袋／ハイクリーンポリ袋』

## アソニー

アソニー（大阪市東淀川区豊里六一〇―三、☎〇六―六三二六―五〇八〇）は、二月九日・十日に大阪産業創造館で開催された「高機能プラスチック・ゴム展」に、「クリーンポリ袋／ハイクリーンポリ袋」を出展し、好評を博した。



多機能・高機能フィルムの製造・加工・販売を中心に事業を展開する同社では、包装フィルムに要求される多種多様なニーズに対応するため、自社内に清浄度ISO Class 6（クラス1000）のクリーンルームを設置し、高機能クリーンフィルムの製造を開始。次世代のフィルム製品への進化している。

同展示会で紹介された「クリーンポリ袋／ハイクリーンポリ袋」は、このクリーンポリ袋は、袋に安心して使用することができ、また、長期在庫時に見受けられる滑剤などのブリードアウトが原因によるフィルム表面に白い粉が吹き出た状態になることがないなど様々なメリ

## 医療品・半導体部品の包装に最適なクリーンなポリ袋！

内外面ともに有視異物の付着が無いクリーンなポリ袋でコストパフォーマンスに優れる。ハイクリーンポリ袋は、ロット毎のパーティクル管理を液中微粒子測定器（2〜40μm粒径）で測定管理を行うことで清浄度を更に高めたクリーンポリ袋。ハイレベルな清浄度要求のある商品の包装に対応する。いずれのポリ袋も原料に添加剤を一切使用しないラジカル重合タイプの低密度ポリエチレン（LDPE）を使用。無添加原料のため袋外面および内面（製品接着面）への添加剤ブリードアウトがない上、充填時または包装時に包装する商品に添加剤パーティクルが付着する心配がない。



クリーンポリ袋／ハイクリーンポリ袋の製造状況

ットをもたらす。さらに、カットアンドシール方式で製造することでシールの強度・安定性を向上していることも大きな特長。従来のヒートシール方式で発生していた強度不足によるシール部分の「まれ」や「剥離」といった問題を解決している。

クリーンポリ袋／ハイクリーンポリ袋共に梱包にも配慮されている。内包装にはクリーンルーム内で同材質のクリーンポリ袋を用いて真空脱気密封シールで包装。内包装を開封するまで清浄度を維持する。また、要望があれば内包装材料を一重・二重・三重包装にすることもできる。外装包装材料にはUVカットを採用。紫外線殺菌灯から保管中のポリ袋のUV劣化を防止する他、卓越した耐衝撃性で輸送中の衝撃からポリ袋をガードする。

このように優れた清浄機能を発揮する同ポリ袋は、USP規格、EP規格、DMFといった海外規格にも対応。幅広い分野での活躍が期待される。

<https://www.po-aso.co.jp/>